



# まもる!

東京都立多摩桜の丘学園  
生活指導部より  
令和8年2月27日発行  
第9号 校長 西田 良児

今年度の学校生活も残り1か月となりました。通学に際して、以下の配慮事項の再確認をお願いします。  
①一人通学と練習：時刻表、通学定期または交通ICカードの残高、連絡手段（GPS又はスマートフォンなど）  
②スクールバス：トイレを済ます、バス停5分前到着、乗車変更届の確実な提出（登校後は12時まで）など  
③自家用車送迎：決められた場所への駐車、徐行運転、スクールバス下校便出発の時間帯は避けるなど  
この他、放課後等ディサービスとは短縮日などを共有していただくと、お子様も安心しますのでよろしくお願い致します。

## 第3回 いじめの早期発見・早期対応に向けた児童・生徒アンケート調査の報告

### 「いじめ〇」を確認しました

■ 調査の結果、各設問に対して「ある」「いる」などの回答は3件ありました。回答した児童・生徒には、学級担任が本人及び関係者から聞き取りを丁寧に行い、詳しい状況を把握いたしました。その結果は、以下の通りです。

・いじめに関する回答ではないもの2件

⇒必要に応じて、保護者や管理職に報告し対応しました。

・「周りに嫌な思いをしている人がいる」が1件

⇒お友達が、大きな音や声を出すことについての相談でした。

アンケートを書いたお友達の気持ちに寄り添い、教室環境などの調整をして、落ち着いて生活できるように配慮していきます。

■ 以上の内容について、「学校いじめ対策委員会」で検証した結果、今回のアンケート調査では、「いじめ」と認められる事案はなかったことを確認しました。また、2月19日(水)開催の「第2回学校サポートチーム」において、今回の調査結果を報告しました。

■ 今回は各家庭からアンケートの開示希望が17件あり、対応しました。アンケートの内容について御心配な点がありましたら、保護者の皆様に御理解いただけるよう、調査を行ってまいります。



## 2月19日 第2回 学校サポートチーム開催

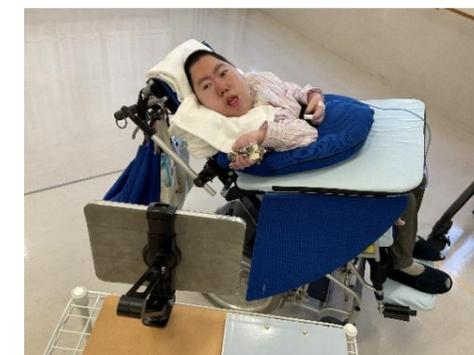
### ◆内容

- 1 第2回・第3回いじめの早期発見・早期対応に向けた児童・生徒アンケート調査の結果と報告について
- 2 本校児童・生徒の健全育成に関する意見交換

### ◆委員の皆様から、以下の御助言をいただきました。

- ・表出ない子どもの場合、親が気持ちを聞き取れないことがある。アンケートを通して日常に感じていることがあるのだなと思いました。
- ・聞き取りに関しては、「ない」と言っても、話を聞いているとそれらしいことを言うことがある。細かな日常動作や言動に一人一人丁寧に対応をしていくことが大切です。
- ・不登校児童・生徒への対応について など

### ◆いただいた御助言を今後の健全育成に役立ててまいります。



### ◇島田分教室

毎朝、本校I高の友達と、オンラインで朝の会を行いました。出席確認で互いの名前を呼んで返事をしたり、朝の歌と一緒に楽器を演奏したりすることができました。

## 「心を育てる教育」ふれあい月間（2月）の取組



### ◇I小

地域のボランティアの方々に来ていただき、読み聞かせ会を行いました。和やかな雰囲気の中で、絵本の読み聞かせや、季節のわらべうたと一緒に楽しみました。



### ◇I中

校内書道展でグループの友達や自分の作品、他学部の友達の作品を鑑賞しました。お互い感じたことをその場で伝えながら、校内書道展を楽しみました。



### ◇I高

毎月、作業学習で制作したカレンダーをひじり館や郵便局、駐在所などに配布に行っています。職員の方にあいさつをしてカレンダーをお渡しし、喜んでいただいています。



### ◇II小

「聖ヶ丘図書館」へ行きました。図書支援員の方にお勧めの本を読み聞かせしていただきました。また絵描き歌も紹介していただき、楽しい体験を積み重ねることができました。



### ◇II中

校内書道展で友達の作品を鑑賞し、気に入った作品の作者と手紙を送り合いました。お互いの作品に対する「素敵」という素直な気持ちを届け合うことができました。



### ◇II高

3日間にわたり、あいさつ運動を行いました。大きな声であいさつをする姿、丁寧に挨拶で返す姿、笑顔でハイタッチしてくれる姿など、活発な交流が見られました。